



早宮小だより

健康で明るい子ども よく考えて工夫する子ども 思いやりのある子ども

☎03(3993)5165 FAX03(5984)0934

ホームページ URL : http://www.hayamiya-e.nerima-ky.ed.jp/mobile_site/mobile_site_top.html

令和2年3月6日
練馬区立早宮小学校
臨時号



カメラ付き携帯電話用
QRコード

令和元年度 学校評価

校長 須藤 田鶴子

保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。令和元年度の学校評価の結果をお伝えいたします。皆様からいただいた評価は、次年度の教育活動に生かして参ります。

1 対象者・評価の回収率

本校児童 94.9% (462人/487人)、保護者 79.7% (388人/487人)、教職員 100% (21人/21人)

2 自己評価及び学校関係者評価結果・考察

【今年度の学校教育目標】

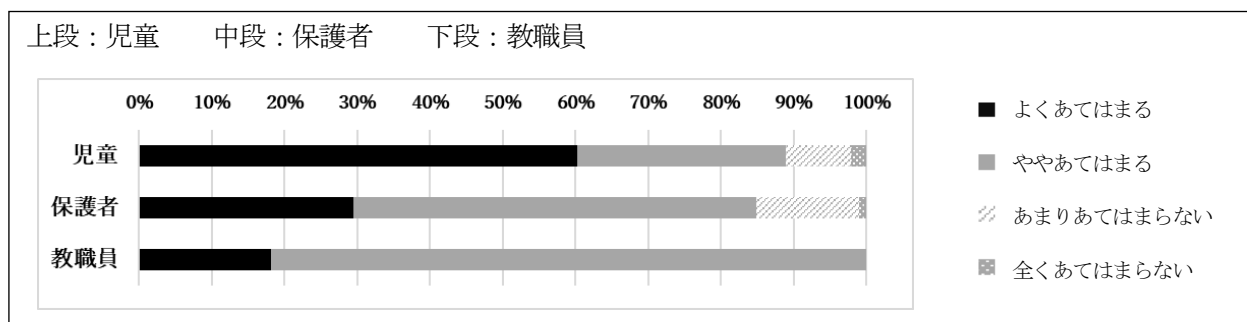
人権尊重の精神を基盤として、心身ともに健康で調和のとれた人格の形成を目指し、広く国際社会や地域社会の信頼と尊敬が得られる人間性豊かな児童の育成を目指して、次の教育目標を設定する。

◎思いやりのある子ども (今年度の重点目標) ○健康で明るい子ども ○よく考え工夫する子ども

【上記を受けて目指す学校像】

- (1) 子供が学ぶ楽しさや達成感を味わうことができる学校
- (2) 健やかな心と体を育てる学校
- (3) 地域に開き、保護者・地域に信頼される学校

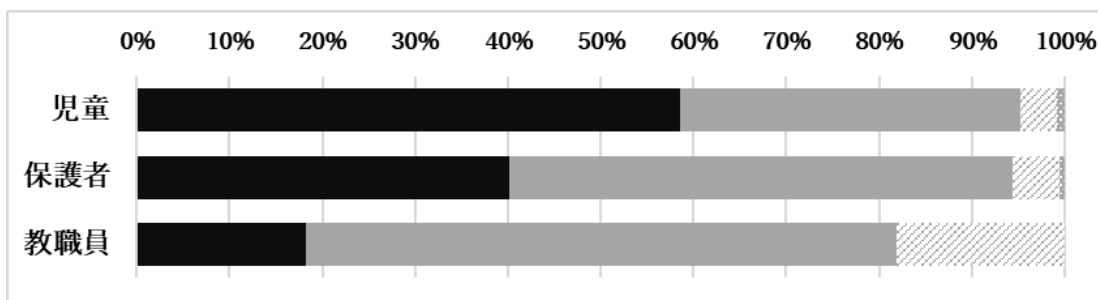
【グラフの見方】



【評価内容と結果】

児童自らが考え、表現・交流する指導を行い、学力が身に付いている。
(児童：自分は学習したことがよく身に付いている。)

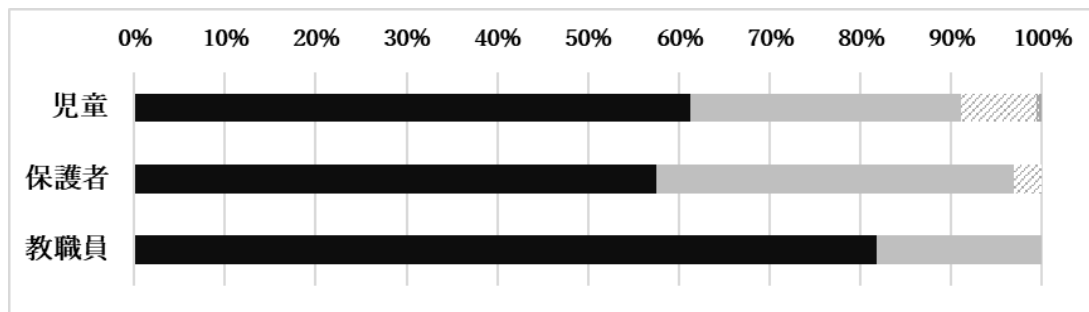
1



95%の児童が学力が身に付いていると感じ、保護者の皆様の評価も同様です。主体的に考えたり、表現・交流をしたりして基礎的・基本的な学力が身に付くよう指導の工夫をしていきます。

算数習熟度別指導や学力補充教室、サマースクールなど個に応じた指導が充実している。
 (児童：自分は、算数の学習がよくわかる。)

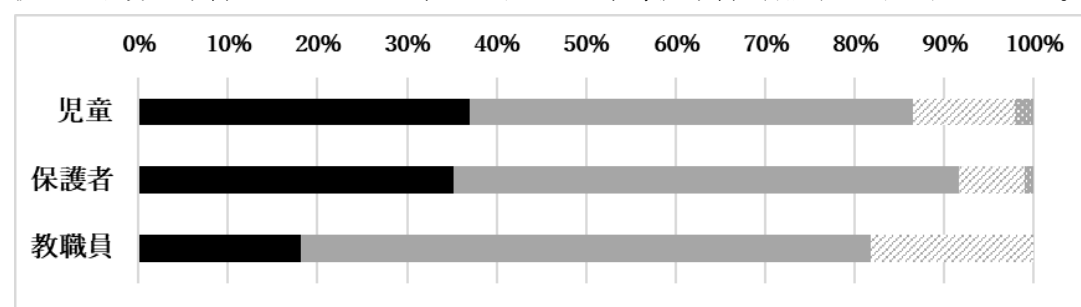
2



評価としてはおおむね良好ですが、児童の9%が「あまり・全くあてはまらない」となっています。習熟度別指導とともに、学力補充教室や地域未来塾を実施していますので、お子さんを参加させてください。

返事と挨拶、話の聞き方と話し方、家庭学習、用具の準備などが身に付いている。
 (児童：自分は学習のきまりを守り、忘れ物がなく、家庭学習(宿題)に取り組んでいる。)

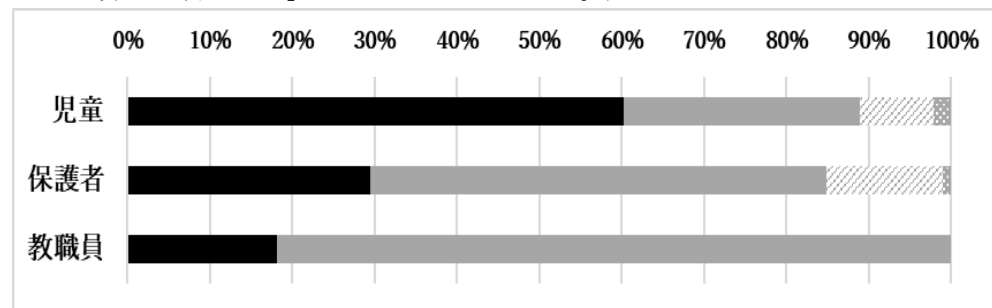
3



児童はおおむね学習規律を意識しています。しかし、学習中の返事や話し方は十分でない面があります。姿勢の悪さも一部に見られます。家庭学習や持ち物については個人差が大きくなっていますので、各ご家庭でお子さんに声を掛けたり話し合ったりしてください。

国語科「書くこと」の力が身に付いている。
 (児童：自分は「書くこと」の力が身に付いている。)

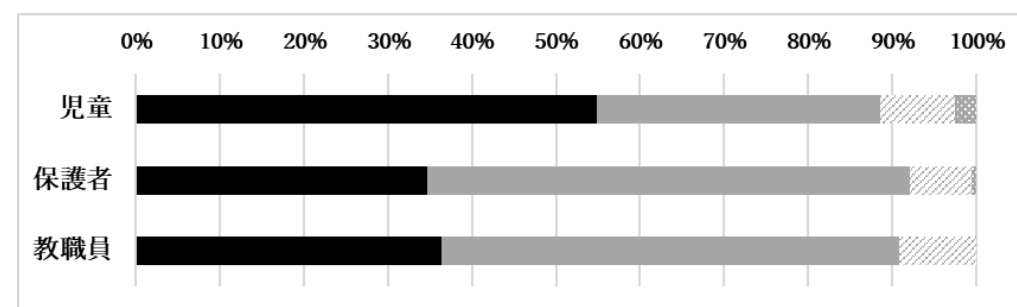
4



児童、保護者の皆様の評価では10%以上が、「あまり・全くあてはまらない」です。教職員は以前より手応えを感じていますが、個に応じた指導方法や朝の作文指導について、改善に努めていきます。

挨拶や返事、相手の立場に立ってすすんで行動する姿勢が身に付いている。
 (児童：自分は、挨拶や言葉づかいに気を付け、相手の立場に立ってすすんで行動しようとしている。)

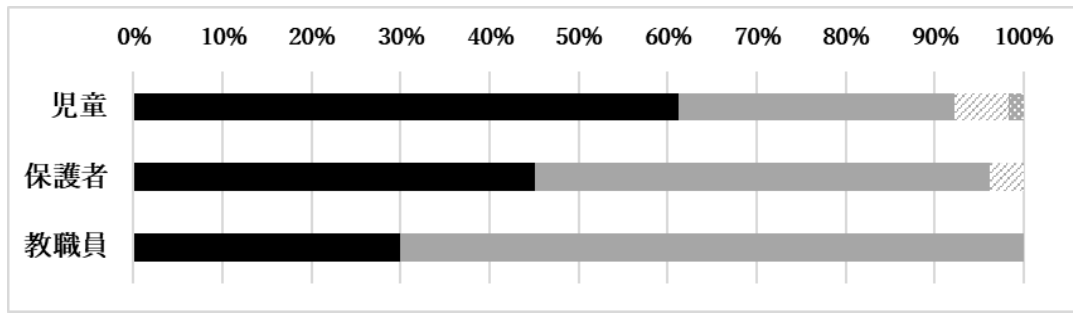
5



低・中学年は挨拶が良好ですが、一部の高学年は挨拶ができていない姿が見られます。全学年で「あいさつ運動」を機会に考えさせたり、「早宮の子のやくそく」を徹底させたりしていきます。言葉遣いは、友達同士のとときなど乱暴になりがちです。相手の立場が理解できず、トラブルになることも多いため、継続して指導していきます。ご家庭でもお話いただき、声掛けをしてください。

発問や話し合いを工夫した道徳授業などを通して、豊かな心が育っている。
 (児童：自分は道徳の時間に友達と話し合い、考えようとしている。)

6

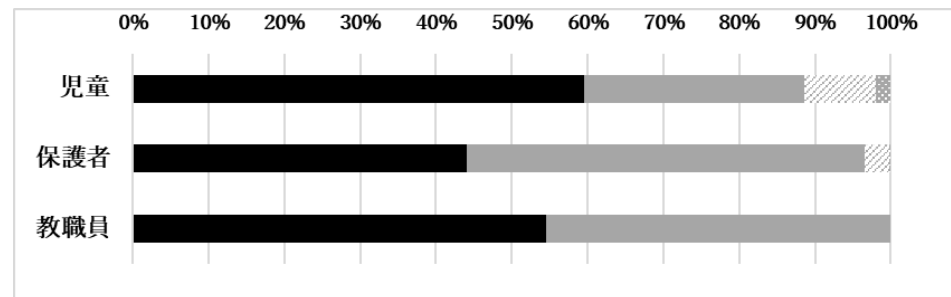


思いやりのある優しい児童の姿を褒めていただいています。一方で、心ない言動を心配されるご意見もあります。道徳では話し合いにより、自分を振り返ったり、様々な考え方を知ったりして心の育成に努めています。また、全教育活動を通して子供自身が理解できるような指導の工夫をしていきます。道徳授業地区公開講座への出席もお願いいたします。

ふれあい月間などの取組を通して、いじめ防止や課題に組織として取り組んでいる。

(児童：先生たちは、ふれあい月間などの取組を通して、いじめを防ぐことや悩みごとなどを相談できるように努めている。)

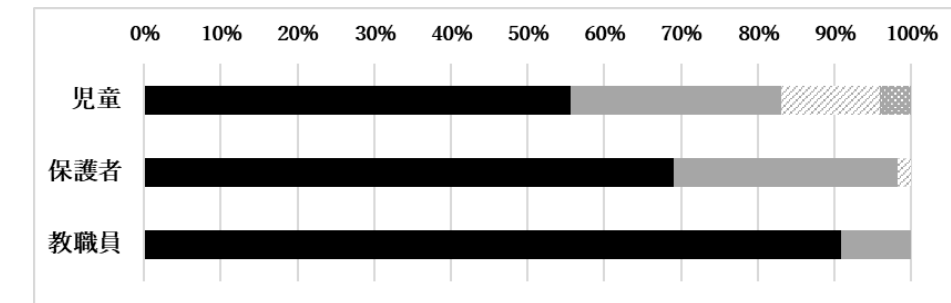
7



担任だけでなく、多くの教職員が日常的に子供に関わることで、いじめの兆候を見逃さない体制を作っています。いじめの未然防止、早期発見、解決に努め、定期的なアンケートの実施やふれあい月間の充実を図っていきます。また、児童自らが相談しやすい体制作りにも努めていきます。ご家庭でのご理解・ご協力をお願いいたします。

朝読書、読書の旅、読み聞かせなどの読書指導が充実している。(児童：自分はよく読書をしている。)

8

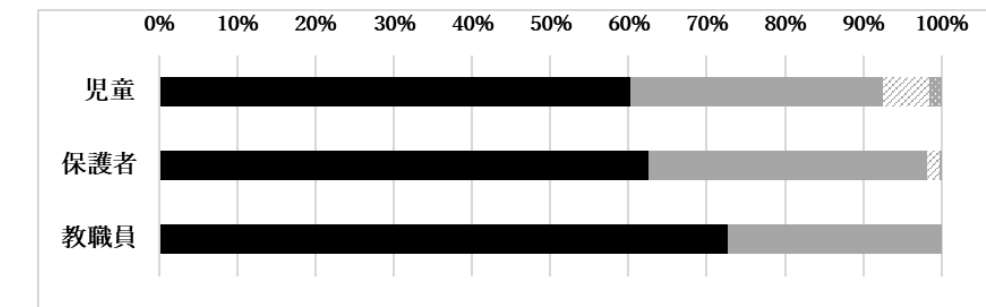


読書は全ての学習の基礎です。学校では朝読書や読書の旅、図書館支援員やボランティアによる読書活動など計画的に実施しています。ご家庭ではお子さんの1日に読書の時間があったり、すすんで本を手にしたりしているでしょうか。ぜひ、親子で読書の時間を設けてください。また、学校図書館蔵書システムが導入されました。児童が利用しやすい図書館の環境整備をさらに推進していきます。

縦割り班活動や外部講師などによる体験活動や、学年に応じた異校種との連携が充実している。

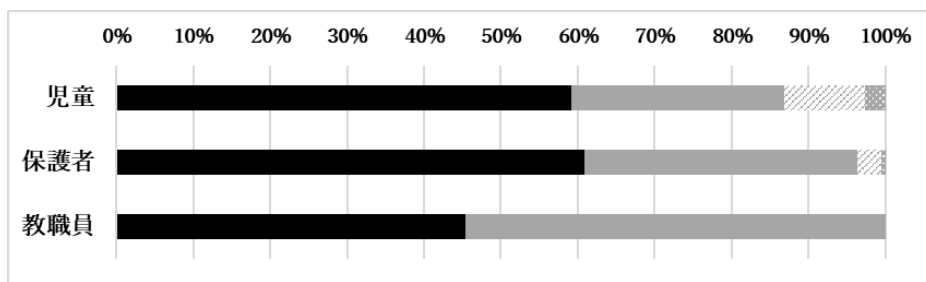
(児童：自分は、たてわり班活動や、外部の方に教えていただく学習にすすんで取り組んでいる。)

9



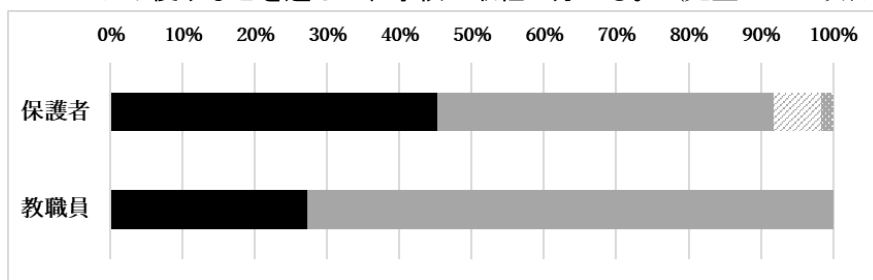
縦割り班活動では異学年で交流し、主体性を育てています。各学年とも地域の皆様や関係団体より講師をお招きして、体験学習を行ったり、地域の特性を生かした学習を取り組ませたりしています。開進第一中学校・開進第一小学校や地域の幼稚園・保育園とも連携し、活動を振り返り、改善に努めています。

10 休み時間の外遊びや、外遊び DAY、体力アップ週間などで外遊びが身に付いている。
 (児童：自分は、休み時間や放課後など、外に出て遊ぶ習慣が身に付いている。)



持久走タイムやなわとびチャレンジ、休み時間には教職員も校庭で一緒に遊ぶなど、日常的に児童が運動に親しめるように取り組んでいます。持久力、跳力、投力は区の平均を上回っていますが柔軟性や走力が課題となる学年が多い状態です。体力テストの結果に基づき、体力向上の内容を計画していきます。運動習慣は生活習慣と関連しています。

11 ホームページや便りなどを通して、学校の取組が分かる。(児童：この項目なし)



担任より、学年便りや学級便りを通して、子供たちの様子をお伝えしています。非常時には、学校連絡メールや学校ホームページで、素早い情報提供をできるよう心掛けていきます。学校ホームページ更新へのご意見がありましたので、充実に努めていきます。

3 次年度に向けて取組の方向性

＜子供が主体的に学び、楽しさや達成感を味わうことのできる学校＞

- (1) 計画に基づいた指導・・・ 学習指導要領の3つの柱である「知識・技能の定着」「思考力・判断力の育成」「学びに向かう力・人間性の涵養」を根幹とした年間指導計画に基づく計画的な指導を実施していきます。特に新しい取組となるプログラミング教育や外国語科は、様々な情報を取り入れながら実践していきます。
- (2) 基礎的・基本的な学習内容の定着・・・ 学習の目的や方法を示して見通しをもたせた上で、すすんで考え、表現・共有する学習の展開を目指します。国語科の「書くこと」に重点を置き、表現力や思考力の育成に努め、全ての学習の基礎となり、「書くこと」の力を伸ばす読書活動を推進していきます。また、地域未来塾や放課後教室の充実を図り、学習の基礎・基本を確実に定着させ、ご家庭と連携して家庭学習の習慣化を定着させます。
- (3) 学習習慣の確立・・・ 「早宮の子のやくそく」の徹底を図り、学習中の挨拶や返事、話の聞き方や話し方、学習用具の準備など、規律ある学習習慣の確立に努めます。

＜健やかな心と体を育てる学校＞

- (1) 心の教育の推進・・・ 「あいさつ運動」を推進し、日常の挨拶や返事、場に応じた言葉遣いが適切にできるようにしていきます。道徳科の推進や「早宮の子のやくそく」の徹底を通し、相手の立場を理解して思いやりの心もちすすんで行動する児童の育成に努めます。「心のふれあい週間」の活用やいじめアンケートの定期実施などを通し、いじめや不登校の兆候を見逃さず、組織として未然防止、早期発見、早期解決を図ります。
- (2) 体験活動の充実・・・ 児童相互の豊かな人間関係を築くために、縦割り班活動やロング集会など異学年交流や異校種との取組を計画的に実施します。地域の特性を生かした体験活動や地域の人材、外部講師を招いての活動の機会を通して、生きて働く学力が身に付き、自らの学びを深めていくことができるような学習の展開を図ります。
- (3) 体力の向上・・・ 新体力テストの結果に基づいた実態把握を通して、体育授業や全校で取り組む持久走や縄跳びなどを取り入れた体育朝会の充実を図り、児童の体力の向上に努めます。また、オリンピック・パラリンピック教育の推進や外遊びの奨励を通して運動に興味関心を持ち、自ら運動に親しむ態度を育てます。

＜地域に開き、保護者・地域に信頼される学校＞・・・ 保護者の会や青少年育成第二地区委員会、早宮3・4丁目町会を始め、各町会の皆様との連携・協力を深め、地域人材や地域の自然、文化、施設などを生かした学習活動を展開していくとともに、学校、保護者、地域で一体となった児童の安全確保に努めます。また、開進第一中学校や、開進第一小学校、近隣の幼稚園、保育園との連携にも取り組みます。